

評価に関する説明会

大阪市立長吉六反中学校
平成29年4月22日

目標準拠評価とは

- ▶ 各教科の目標に準拠する。
- ▶ 観点別に評価する。
 - A・・・十分満足できる
 - B・・・おおむね満足できる
 - C・・・努力が必要である
- ▶ 総合的に判断して評定(5段階)を決定

資料1

技術・家庭	生活や技術への 関心・意欲・態度	生活や技術について関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。	出席状況、態度（忘れ物・授業・課題） 提出物（ノート・プリント・制作物等）
	生活を工夫し創造する能力	生活について見直し、課題を見付け、その理解を目指して自分なりに工夫し創造している。	ノートやワークシートの記述、 製作図や実習記録、自己評価
	生活の技能	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	実習・作業中の行動、制作物
	生活や技術についての 知識・理解	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術とのかかわりについて理解している。	ノートやワークシートの記述、テスト

-
- ▶ 集団に左右されず、本人のがんばりを評価
 - ▶ 観点別に評価することで、わかりやすい
 - ▶ 教科や学期により、重みづけ

技術・ 家庭	生活や技術への 関心・意欲・態度	1
	生活を工夫し創造する能力	1
	生活の技能	1.2
	生活や技術についての 知識・理解	0.8

資料2



年間テスト計画

▶ 校内定期テスト

1学期中間	1学期期末	2学期中間	2学期期末	学年末
5月 22・23日	6月 27・28・29日	10月 12・13日	11月 27・28・29日	1/23～25 2/27～3/1

▶ 校内実力テスト(3年)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
6月5日	9月4日	11月1日	12月1日	1月11日



▶ 3年生

- ▶ チャレンジテスト(6月21日)
- ▶ 「評定平均の範囲」を決定 3.29 ± 0.3 (昨年度)
- ▶ 統一テスト(10月5日)
 - ▶ 結果により上位 6%・・・「5」
 - ▶ 18%・・・「4」以上
 - ▶ 39%・・・「3」以上

1・2年生

- ▶ チャレンジテスト(1月11日)・・・評定の妥当性を検証
 - ▶ 1年・・・国語・数学・英語
 - ▶ 2年・・・国語・数学・英語・社会・理科
 - ▶ 1年生国語の例

5	4	3	2	1
100～62	93～49	84～31	67～10	55～0



公立高校入試での扱い

- ▶ 各学年での成績がすべて進路の内申点として扱われる。
 - ▶ 1年生:2年生:3年生 1 : 1 : 3

	内申点		入試点	
▶ 1年	45	(5 × 9教科)	一般 450 特別 225	(90点 × 5教科) (45点 × 5教科)
2年	45	(5 × 9教科)		
3年	135	(5 × 9教科 × 3)		
合計	225			